

2017年7月7日

三井化学株式会社

## 三井化学、ESG 投資のための新たな 3 つの株価指数の構成銘柄に採用

三井化学株式会社（所在：東京都港区、代表取締役社長：淡輪 敏）は、FTSE Russell 社による「FTSE Blossom Japan Index」、米国 MSCI 社が開発した「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」および「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」の 3 つの株式指数の構成銘柄に採用されました。

この 3 指数は、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の要素に配慮した投資である「ESG 投資」のための株価指数として公募し、選定したものです。

「FTSE Blossom Japan Index」は、ESG の対応力に優れた日本企業のパフォーマンスを反映する Index で、国連の持続可能な開発目標(SDGs)等国际基準に準拠しており、既に国際的に高く評価されている FTSE4Good に沿った ESG 基準が採用されています。また、業種ニュートラルとなるように設計されています。

「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」は、MSCI の ESG 格付けを活用し、各業種において ESG 評価が相対的に高い企業で構成されます。また、「MSCI 日本株女性活躍指数（WIN）」は、テーマ別指標として、各業種から性別多様性スコアが高く、女性活躍への取組みを推進している企業で構成されています。

今回、新たに 3 つの株価指数の構成銘柄に採用されましたが、当社はこれまでに、「FTSE4Good Index」の他、モーニングスター社による「モーニングスター社会的責任投資株価指数（MS-SRI）」や、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント（SNAM）が運用する「SNAM サステナビリティ・インデックス」等の社会的責任投資（SRI）インデックスにも採用されています。

今後も、事業活動を通じた社会と当社グループの持続可能な発展を目指し、ステークホルダーの皆様の信頼に応える活動に積極的に取り組んでまいります。

以上

---

<本件に関する問い合わせ> 三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（TEL：03-6253-2100）